

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年12月8日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	あさざり町	代表者名	尾鷹 一範		
担当者部署	農林振興課	連絡先電話番号	0966-45-7218		
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	吉武 哲雄	連絡先E-mail	
住所	868-0408 熊本県あさざり町免田東1199番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	生駒 祐一
評価	よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年11月8日	事前打合せ（実地）	有	令和4年11月9日	362
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年11月21日	事前打合せ（実地）	13時30分	16時30分	10
				活動時間（分）	170
3-2. 派遣場所	会場名	あさざり町役場	最寄駅	人吉駅	
	所在地	熊本県球磨郡あさざり町免田東1199番地	最寄駅からの交通手段	人吉駅からタクシー30分	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

掲載許可 掲載可

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	県職員、町職員	9人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	スマート農業への転換（すぐにはできないが、やることは難しい） 農業DXの目標設定	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	工程管理等をデジタル化した産地化モデルや、市場等の消費データをデジタル化した都市近郊モデルの実現	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	町にあったスマート農業産地を想像できるようになる	
支援を受け改善又は解決された内容	デジタル技術を導入することは手段にすぎず、こういった農業のあり方を目標として設定することが必要	

(具体的にご記入下さい)	必女	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	デジタル技術を導入した農業の目標	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前勉強会のため、アンケートは実施していない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



